

豊岡市教育研修センターだより



豊岡市教育委員会 R2.10.1

No.6

豊岡市のホームページにもアップしています

豊岡市 HP→左中段「⇒教育委員会」→「⇒教育研修センター」からご覧いただけます

選択制研修講座「特別支援教育」(関西国際大学 百瀬和夫教授)

8/25に但東市民ホールで、百瀬先生をお招きして選択制研修講座を開催しました。今回は、保育園、幼稚園、認定こども園などの先生を対象とした特別支援教育研修です。

講演の中で百瀬先生は「コロナ禍で、子どもと教師が互いにマスクを着用し、表情が見えない中で、『分かり合えていない状況』で学級経営が進んでいるのでは。」との危惧をお話しされました。また、「こういう時期だからこそ、教師の『笑顔』で受け入れられているという『安心』のメッセージを送り、『だいじょうぶ?』というプラスの言葉かけで『心配』の気持ちを子どもに伝えることが大事だ。」とのお話がありました。

さみしくて、面白くなくて、先生に気づいてほしくて・・・、そんないろいろな思いから不適切だと思われる行動を起こさざるを得ない未熟な子どもたち。子どもの状況から「～かも知れない。」と様々な見方を持ち寄り、協議し、支援や寄り添いの質を高めていくことが欠かせません。コロナによる疲れと影響がじわりじわりと子どもたちに広がっている中、今、子どもたちにどうすることが必要なのか、「子どもの事実学ぶ」ことで支援や指導の在り方を探っていきましょう。(11/13には小・中学校教員向けの特別支援教育講座が開催されます。)



↑ 第2回 ICT 学びへの活用研修会

【第2回 ICT 学びへの活用研修会】

9/18に標記の研修会が開催されました。今回は、授業でも家庭学習でも活用できるように、授業の「講座」を開設し、子どもを招待したり、教材を作成しメール機能を使ってやり取りしたりする方法を学びました。少しずつですが、1人1台端末の利活用に近づいています。

【学力向上検討委員会算数・数学部会】

本部会では、授業改善のポイントをまとめました。5つの「徹底・継続」実践事項を基盤に、算数・数学ならではの授業改善ポイントをまとめたものです。神戸大学の岡部恭幸教授、京都女子大学坂井武司教授の指導も盛り込まれています。授業改善と実践事例集の活用役立ててください。

【校内研修担当者研修会10/1】

兵庫教育大学大学院の勝見健史教授をお招きし、「豊岡で育つ、ということ～共有したい授業づくりのポイント～」と題して講義があります。コミュニケーション部会で作成された「めざすコミュニケーション能力とその活動例一覧」をどう生かしていくのか、講義で触れていただきます。